

ペー	半田記述	ネット記述	URL
18	ストロマトライトは、30億年以上前から生存していて、地球上で最初に光合成を始めたシアノ・バクテリアが小さなドーム状の石灰質の塊を形成しているものであり、パース市の北約800kmのシャーク湾のハメリンプールで発見された際に「生きている化石」として世界中に大きく報道されたものである。	ストロマトライトは三十数億年の昔から生存している光合成をするシアノ・バクテリアが、小さいドーム状の石灰質の塊をつくっています。これがパースの北約800 km のシャーク湾のハメリンプールで発見された時は“生きている化石”として世界中で報道されました。	<a href="http://4travel.jp/travelogue/10162862">http://4travel.jp/travelogue/10162862</a>
6	地中海性気候に属し、1年を通じて温暖で快適な気候である。	パースの気候は典型的な地中海性気候で、カラッとした夏と比較的暖かい冬に恵まれ、一年を通して快適な気候と言えます。	<a href="http://www.jtb.com.au/travelinfo/perth/">http://www.jtb.com.au/travelinfo/perth/</a>
6	日本からパース市に行くには、東南アジア各都市の経由か、オーストラリアの東海岸の各都市を経由しての空路が一般的である。インドネシアのバリ島へは約3時間半、国内のシドニーへは約4時間、南アフリカのヨハネスブルグへは12時間近いフライト時間を要することからも、世界で最も孤立した100万都市とも表現されている。	日本からは、東南アジア経由乃至豪州の東海岸の諸都市から主に空路により同州に入ることになる。(注5)インドネシアのバリ島へは約3時間半、シドニーへは4時間半、ヨハネスブルグへは11時間45分の飛行時間の距離にみられるように、パースは世界で最も孤立した100万都市と言われている。	<a href="http://www.perth.au.emb-japan.go.jp/jp/nishigoshugaiyo/pdf/WA_Outline_082013.pdf">http://www.perth.au.emb-japan.go.jp/jp/nishigoshugaiyo/pdf/WA_Outline_082013.pdf</a>
7	City of Perth(シティ・オブ・パース かつてのパース市議会)という地方自治体が行政管理をし、パース都市圏には30を超える地方自治体(市町村)が存在している。	パース市はシティオブパース(かつてのパース市議会)という地方自治体が行政管理をしている。パース都市圏は30を超える地方自治体(市町村)に及んでいて、	<a href="http://www.ammanu.edu.jo/wiki1/ja/articles/%E3%83%91/%E3%83%BC/%E3%82%B9/%E3%83%91%E3%83%BC%E3%82%B9_(%E8%A5%BF%E3%82%AA%E3%83%BC%E3%82%B9%E3%83%88%E3%83%A9%E3%83%AA%E3%82%A2%E5%B7%9E).html">http://www.ammanu.edu.jo/wiki1/ja/articles/%E3%83%91/%E3%83%BC/%E3%82%B9/%E3%83%91%E3%83%BC%E3%82%B9_(%E8%A5%BF%E3%82%AA%E3%83%BC%E3%82%B9%E3%83%88%E3%83%A9%E3%83%AA%E3%82%A2%E5%B7%9E).html</a>
7	パース市はスワン川に沿って発展した緑豊かな美しい街で、街の中心部はスワン川の一部である「パース湖」の北岸にあり、三つの場所に分けられている、	パースの中心部はスワン川の一部である「パース湖」の北岸にあり、三つの場所に分けられる。	<a href="https://ja.wikipedia.org/wiki/%E3%83%91%E3%83%BC%E3%82%B9_(%E8%A5%BF%E3%82%AA%E3%83%BC%E3%82%B9%E3%83%88%E3%83%A9%E3%83%AA%E3%82%A2%E5%B7%9E)">https://ja.wikipedia.org/wiki/%E3%83%91%E3%83%BC%E3%82%B9_(%E8%A5%BF%E3%82%AA%E3%83%BC%E3%82%B9%E3%83%88%E3%83%A9%E3%83%AA%E3%82%A2%E5%B7%9E)</a> <a href="http://blog.livedoor.jp/oz2ld8xr/archives/4812343.html">http://blog.livedoor.jp/oz2ld8xr/archives/4812343.html</a>
7	ビジネス街は川に近い位置にあり、聖ジョージ通り(セントジョージテラス)とアデレード通り(アデレードテラス)沿いにあり、ここが歴史的な中心部である。議会や在パース日本国総領事館は丘の上にあり、西に聖ジョージ通りからダーリング崖まで	・ビジネス街は川に近い位置にあり、聖ジョージ通り(セントジョージテラス)とアデレード通り(アデレードテラス)沿いにあり、歴史的な中心部である。総督官邸や会社のビルがある。議会は丘の上にあり、西に聖ジョージ通りからダーリング崖まで見渡せる。在パース日本国総領事館もここにある。	<a href="http://blog.livedoor.jp/oz2ld8xr/archives/4812343.html">http://blog.livedoor.jp/oz2ld8xr/archives/4812343.html</a>
7	商店街は、ヘイ・ストリートとマレー・ストリートのショッピングモールに集中している。モールは南北のアーケード街で相互に繋がっている。この中心部地域の古いホテルは最近徐々に数を減らしているが、それに代わって、市外の東部と西部の境に新しいホテルが次々と建設されている。フォレストプレイスはウェリントン・ストリートとマレー・ストリートを繋ぐ、人が多く集まる有名な場所であり、ここで政治家の演説や公共の催し物が行われる。	・商店街はヘイ通りとマレー通りのショッピングモールに集中している。モールはアーケードと歩いて抜けられる店で相互につながっている。この地域のホテルは徐々に姿を消しているが、市外の東部と西部の境に新しいホテルが建設されている。フォレストプレイスはウェリントン通りとマレー通りをつなぐ、人が多く集まる有名な場所であり、ここで政治家の演説や公共の催し物が行われる。	<a href="https://ja.wikipedia.org/wiki/%E3%83%91%E3%83%BC%E3%82%B9_(%E8%A5%BF%E3%82%AA%E3%83%BC%E3%82%B9%E3%83%88%E3%83%A9%E3%83%AA%E3%82%A2%E5%B7%9E)">https://ja.wikipedia.org/wiki/%E3%83%91%E3%83%BC%E3%82%B9_(%E8%A5%BF%E3%82%AA%E3%83%BC%E3%82%B9%E3%83%88%E3%83%A9%E3%83%AA%E3%82%A2%E5%B7%9E)</a> <a href="http://blog.livedoor.jp/oz2ld8xr/archives/4812343.html">http://blog.livedoor.jp/oz2ld8xr/archives/4812343.html</a>

ページ	半田記述	ネット記述	URL
7~8	<p>娯楽・文化区域は主にノースブリッジにあり、鉄道が市外を区切る場所を拠点としている。少なくとも4区画北に伸びていて、東の図書館、美術館、博物館から西の北部郊外へ向かう鉄道線まで続いている。また、ノースブリッジにはアジア系の食品店やレストランなどが多数存在し、休日には買い物客でにぎわっている。</p>	<p>娯楽・文化区域はノースブリッジにあり、鉄道が市外を区切る場所を拠点としている。少なくとも四区画北に伸びていて、東の図書館、美術館、博物館から西の北部郊外へ向かう鉄道線まで続いている。また、ノースブリッジにはアジア系の食品店やレストランなどが多数存在し、休日には買い物客でにぎわっている。</p>	<p><a href="https://ja.wikipedia.org/wiki/%E3%83%91%E3%83%BC%E3%82%B9_(%E8%A5%BF%E3%82%AA%E3%83%BC%E3%82%B9%E3%83%88%E3%83%A9%E3%83%AA%E3%82%A2%E5%B7%9E)">https://ja.wikipedia.org/wiki/%E3%83%91%E3%83%BC%E3%82%B9_(%E8%A5%BF%E3%82%AA%E3%83%BC%E3%82%B9%E3%83%88%E3%83%A9%E3%83%AA%E3%82%A2%E5%B7%9E)</a>  <a href="http://blog.livedoor.jp/oz2ld8xr/archives/4812343.html">http://blog.livedoor.jp/oz2ld8xr/archives/4812343.html</a></p>
10	<p>パース国際空港は、3,444mと2,163mの2本の滑走路を有する、パース都市圏の航空需要の大部分を担う空港である。国際的には中規模空港となるそうだが、オーストラリア・アジア・アフリカ・他の太平洋諸国の主要都市に運航する戦略的な役割を担っている。</p>	<p>パース空港（-くこう、Perth Airport、IATA空港コード:PER）はオーストラリア連邦西オーストラリア州パース都心に近接し、都市圏の航空需要の大部分を担う空港である。国際的な基準では中規模な空港ではあるが、オーストラリア・アジア・アフリカ・他の太平洋諸国に運航するその位置は戦略的な役割を担う。</p>	<p><a href="https://ja.wikipedia.org/wiki/%E3%83%91%E3%83%BC%E3%82%B9%E7%A9%BA%E6%B8%AF">https://ja.wikipedia.org/wiki/%E3%83%91%E3%83%BC%E3%82%B9%E7%A9%BA%E6%B8%AF</a></p>
10	<p>将来的に航空会社のエアバスA360型機の導入に伴い、ノンストップでヨーロッパの主要空港に飛べるようになれば、パースはヨーロッパとオーストラリア間の「カンガルールート」のハブ空港として最適な地理的位置にあると考えられているらしく、第3滑走路の建設も将来計画に入っているそうである。</p>	<p>将来計画[編集] A380の導入[編集] エアバスA380型機の導入にともない、同空港はヨーロッパ-オーストラリア間の「カンガルールート」のハブ空港として最適な位置にあると考えられている。航続距離の増加により、航空会社はパースからノンストップでヨーロッパの主要な空港に飛び、シンガポールやバンコクのような歴史的な経由地に着陸せずともよくなる。州政府と空港管理者はパースを魅力あるハブにすることが目標であると述べており、同空港を巨大機と旅客数の増加に対応するよう昇格させる計画をもっている。</p>	<p><a href="https://ja.wikipedia.org/wiki/%E3%83%91%E3%83%BC%E3%82%B9%E7%A9%BA%E6%B8%AF">https://ja.wikipedia.org/wiki/%E3%83%91%E3%83%BC%E3%82%B9%E7%A9%BA%E6%B8%AF</a></p>
13	<p>パースの中心商業地の代表的なショッピング・ゾーンは「ヘイ・ストリート・モール(Hay Street Mall)」ということで、この2つのモールを散策してみた。平日の午後であったが、観光客などで結構にぎわっていた。歩き回っても疲れるほどの距離ではなく、非常にコンパクトに感じられた。</p> <p>この中心商業地へは、電車(トランス・パース・トレイン)のパース駅から徒歩2、3分程度しかかからず、屋根つきの歩行者用高架橋やアーケードを経由して、パース駅から各モールに直接アクセスできるようになっている。駅からモールへ移動し、モール間を移動するのも信号に煩わされることもない。</p>	<p>パースの中心商業地の代表的なショッピング・ゾーンは「ヘイ・ストリート・モール(Hay Street Mall)」と「マリー・ストリート・モール(Murray Street Mall)」です。この2つのモールは、いつも多くの買い物客でにぎわっていて、コンパクトにまとまった買物天国といった感じです。</p> <p>中心商業地の立地は、電車(トランス・パース・トレイン)のパース駅から徒歩2、3分程度。屋根つきの歩行者用高架橋やアーケードを経由して、パース駅から各モールにアクセスができるようになっています。したがって、駅からモールへの移動やモール間の移動にあたっては、信号などに煩わされることもなく、とてもスムーズに回遊が可能です。</p>	<p><a href="http://ai.u-shizuoka-ken.ac.jp/~iwasaki/perthreport1.htm">http://ai.u-shizuoka-ken.ac.jp/~iwasaki/perthreport1.htm</a></p>
13	<p>ヘイ・ストリート・モールとマレー・ストリート・モールは、東西方向に平行して走っており、この2つのモールを3つのショッピング・アーケード(Piccadilly Arcade, Carillon City, Plaza Arcade)が南北に結んでいる。したがって、モール間の移動は極めて容易にできるようになっている。</p>	<p>ヘイ・ストリート・モールとマリー・ストリート・モールは、東西方向に平行して走っています。この2つのモールを3つのショッピング・アーケード(Piccadilly Arcade, Carillon City, Plaza Arcade)が南北に結んでいます。このためモール間の行き来は容易にできます。</p>	<p><a href="http://ai.u-shizuoka-ken.ac.jp/~iwasaki/perthreport1.htm">http://ai.u-shizuoka-ken.ac.jp/~iwasaki/perthreport1.htm</a></p>
14	<p>両モールとも歩行者専用モールで、自動車は侵入できないようになっている。</p>	<p>両モールとも歩行者専用モールで、車は入ることができません。</p>	<p><a href="http://ai.u-shizuoka-ken.ac.jp/~iwasaki/perthreport1.htm">http://ai.u-shizuoka-ken.ac.jp/~iwasaki/perthreport1.htm</a></p>
23	<p>パース市から南西に約19km、開拓時代に建てられたコロニアル調の建物が立ち並ぶ美しい港町として有名である。</p>	<p>パースから南西19km、開拓時代に建てられたコロニアル調の建物が立ち並ぶ美しい港町フリーマントル。</p>	<p><a href="http://www.jtb.co.jp/kaigai_guide/report/AU/2014/12/fremantle-sightseeing.html">http://www.jtb.co.jp/kaigai_guide/report/AU/2014/12/fremantle-sightseeing.html</a></p>

ページ	半田記述	ネット記述	URL
24~25	オーストラリアで最も歴史あるパース造幣局は、王立造幣局の支局として、1899年に設立され、1986年にオーストラリア連邦政府から金、銀、プラチナの法廷貨幣の発行権限が与えられ、100年以上の歴史を刻む造幣局である。その優秀な造幣技術による貨幣は、世界中のコレクターの間で有名となっている。	オーストラリアで最も歴史あるパース造幣局は、王立造幣局の支局として1899年に設立され、1970年には西オーストラリア州政府が所有することになりました。そして、1986年にオーストラリア連邦政府から金、銀、プラチナの法廷貨幣の発行権限が与えられ、100年以上にも渡る優秀な造幣技術による貨幣は、世界中のコレクターの間で有名となっています。	<a href="http://www.theperthexpress.com.au/article/theperthmint/index.php">http://www.theperthexpress.com.au/article/theperthmint/index.php</a>
25	オリジナル精錬堂で行われる、溶解した6kgの金から、純金の延べ棒が実際に造られる実演は見応えがあった。	延べ棒造りの実演見学  溶解された6kgの金から、純金の延べ棒が造られる実演が見学できます。伝統的な手法での延べ棒造りは100年以上もの歴史あるオリジナル精錬堂でご覧頂けます。 世界最大の金硬貨を展示	<a href="http://www.theperthexpress.com.au/article/theperthmint/index.php">http://www.theperthexpress.com.au/article/theperthmint/index.php</a>
25	パース造幣局で鑄造された世界初の1トン金硬貨が展示されていて、カンガルーの模様が施され、50億円相当の価値があるものらしい。	世界初めての1トン金硬貨が、ここパース造幣局で鑄造され、展示されています。50億円相当の価値がある、カンガルーの模様が施された、世界で最も大きい純金硬貨を	<a href="http://www.theperthexpress.com.au/article/theperthmint/index.php">http://www.theperthexpress.com.au/article/theperthmint/index.php</a>
27	絵画や彫刻をはじめデジタルアートまで、多岐にわたるジャンルの芸術作品がうまく組み合わせられた展示がなされている印象で、日本の作家も取り上げられていた。19世紀の巨匠や先住民芸術家、ヨーロッパからの移民や近代画家による作品なども、有名無名を問わず展示されていた。 この美術館には、西オーストラリア州で最大規模の公共コレクションが所蔵されており、環インド洋地域の美術作品は特に充実しているそうである。	絵画や彫刻を鑑賞したりデジタル アートの展示を楽しんだりできる「西オーストラリア州立美術館」。この創造的空間でゆっくりとした時間を過ごしてみたいかでしょう。東南アジアや太平洋の島々の先住民の作品や、オーストラリアのアボリジニ アートが目につきますが、有名無名を問わず、世界中の美術作品も見ることができます。  1895年に建てられたこの美術館の近代的な建物には、西オーストラリア州で最大規模の公共コレクションが所蔵されています。特に充実しているのが、環インド洋地域の美術。	<a href="http://www.expedia.co.jp/Art-Gallery-Of-Western-Australia-Perth.d6061153.Place-To-Visit">http://www.expedia.co.jp/Art-Gallery-Of-Western-Australia-Perth.d6061153.Place-To-Visit</a>
28	モンガー湖は、パース市内から車で10分程度の場所にある湧き水で出来た淡水湖で、湖のまわりに葦、水草が多く茂り、西オーストラリアの州鳥ブラックスワン(黒鳥)などの水鳥の貴重な住家となっているらしい。 パースにはスワンリバーが流れているが、インド洋からの海水が逆流し、川の中流域まで流れ込んできたため、水鳥の住環境に適さなくなり、その結果、このモンガー湖に営巣するようになったとされている。 現在では年間を通して黒鳥をはじめ、ユーラシアンクートやスワンプヘン、ペリカンなどを見ることができ、6月と10月頃には黒鳥がヒナを産むため、親子の散歩などを楽しめるそうだが、今回は4月上旬で小雨模様であったためか、数羽の水鳥しか見られなかった。	モンガー湖はパースから車で10分程度の場所にある淡水湖(湧き水)です。湖の周りに葦、水草が多く茂っていて、西オーストラリアの州鳥、ブラックスワン(黒鳥)などの水鳥の住みかとなっています。パースにはスワンリバーという川が流れていますが、インド洋からの海水が逆流し中流域まで流れ込んできたため、水鳥の住む環境に適さなくなってしまう、その結果モンガー湖に巣を作るようになったとされています。  現在では年間を通して黒鳥をはじめ、ユーラシアンクートやスワンプヘン、ペリカンなどを見ることができます。6月、10月頃には黒鳥がヒナを産むため、黒鳥の親子の散歩などを楽しむことができます。	<a href="http://wainfo.jimdo.com/%E3%83%91%E3%83%BC%E3%82%B9%E5%B8%82%E5%86%85%E6%83%85%E5%A0%B1-1/%E3%83%A2%E3%83%B3%E3%82%AC%E3%83%BC%E6%B9%96">http://wainfo.jimdo.com/%E3%83%91%E3%83%BC%E3%82%B9%E5%B8%82%E5%86%85%E6%83%85%E5%A0%B1-1/%E3%83%A2%E3%83%B3%E3%82%AC%E3%83%BC%E6%B9%96</a>

ページ	半田記述	ネット記述	URL
41	<p>西オーストラリア州立水族館は、パースの中心部から北へ約22kmのところであり、西オーストラリア州の沿岸部だけに生息する海洋生物が中心に展示され、珍しいものを含め4000種以上が飼育されているとのことだ。</p> <p>かなり長い水中トンネルが特長で、サメやエイ、大きなウミガメが頭上を泳いで行くのが観察できる。シュノーケリングやダイビングの経験がある人は、予約すれば「リーフウォーカー」という水中アトラクションで、サンゴの間を歩くことができるそうで、日本では考えられない試みである。</p> <p>広い西オーストラリア州沿岸には、地域や海流・深さによって多様な海洋生物がいるそうだが、いくつかのコーナーに分けて上手く展示されていた。</p>	<p>そこは、西オーストラリア州の沿岸部だけに生息する珍しい海洋生物種を見ることが出来る「西オーストラリア水族館」。40 を超える展示に分けられて、4000 種もの海洋生物が飼育されています。「シブプレック コースト (難破船海岸)」という名の主水槽は、約 300 万リットル (80 万ガロン) もの容量があり、オーストラリアで最大級の水槽です。長い水中トンネルを進みながら、さまざまな形や大きさの生き物が頭上を泳いでいく姿をお楽しみください。中には、最大で 4 m (13 フィート) ものサメや巨大なエイ、重そうな大きな頭をしたウミガメがいます。タコやタツノオトシゴも探してみましょう。</p> <p>水中アトラクション「リーフウォーカー」は要予約。水上から空気が送られる長いホースを使って呼吸しながら、万華鏡のように多彩なサンゴの間を歩くことができます。グレート バリア リーフに比べると知名度は低いものの、その魅力は決して劣らない西オーストラリア州沿岸部。ここに展示されているサンゴは、その1 万 2000 km (7450 マイル) にも及ぶ地帯に生息するほんの一部です。体を濡らしたくない方は、水槽の外側から色とりどりのサンゴをお楽しみください。シュノーケリングやダイビングの経験がある方は、器材を借りてガイドと一緒にサメに会いに潜ってみませんか。「グレート サザン コースト」のエリアでは、冷たい海に生息するシードラゴンなどの生き物をご覧いただけます。「パース コースト」のエリアには、パースの沿岸に住むクラゲなどの生き物の展示があります。</p> <p>次は「ファーノース コースト」の展示へ。ここでは、周囲から隔離された水中の世界について学べます。奇妙な姿の魚やワニが生息する熱帯の礁湖 (しょうこ)。「デンジャーゾーン」の展示で、オーストラリアの非常に危険な生き物を見てみませんか。ここにいるのは、オニダルマオコゼやウミヘビ、猛毒を持つヒョウモンダコなどです。タッチ プールでは、安全な生き物に直接触れることができます。</p> <p>ヒラリーズ ポート ハーバーに隣接する西オーストラリア水族館は、パースの中心部から北へ約 22 km (13.5 マイル)。主要な祝日以外は、毎日営業しています。ダイビングや水中アトラクションは、追加料金と事前予約が必要ですのでご注意ください。</p>	<p><a href="http://www.experia.co.jp/Aquarium-Of-Western-Australia-Hillarys.d6054006.Place-To-Visit">http://www.experia.co.jp/Aquarium-Of-Western-Australia-Hillarys.d6054006.Place-To-Visit</a></p>
38	<p>Perth City Linkでは、約12億オーストラリアドルもの予算を使用し、市の中心部の主要な事業でもあります。市の中心部のビジネス地区とノースブリッジのエンターテインメント地区とを100年ぶりに初めて結ぶというものです。13.5ヘクタールの土地が3つに区分され、高層ビルはじめ、市民のための広場、さらに新しい商業施設が建設される予定です。それぞれの区間を繋ぐ歩行者用の橋も架けられアクセスしやすい設計になっていますが、完成予定は、2017年になりそうです。</p>	<p>Perth City Link is one of the city's most exciting redevelopments. The project will reconnect the CBD with Northbridge for the first time in more than 100 years. The area, once just a network of bus and train connections, will become an exciting new destination with housing, shops, restaurants, offices and more.</p> <p>The train line separating Perth and Northbridge has always allowed easy access to the city, but limited the growth of the CBD to the north. Sinking the rail line and Wellington Street Bus Station will create a 13.5 hectare space with a wealth of exciting new possibilities.</p>	<p><a href="http://www.mra.wa.gov.au/projects-and-places/perth-city-link/vision">http://www.mra.wa.gov.au/projects-and-places/perth-city-link/vision</a></p>
5	パース市の概要		<p><a href="http://www.australiemap.jp/perth/">http://www.australiemap.jp/perth/</a></p>
6	市内中心部		<p><a href="http://www.australiemap.jp/central_perth/">http://www.australiemap.jp/central_perth/</a></p>
33~ 35	写真 Pieces of Perth		<p><a href="http://www.urbanwalkabout.com/publications/perth/pieces-of-perth/">www.urbanwalkabout.com/publications/perth/pieces-of-perth/</a></p>

ペー	半田記述	ネット記述	URL
29~30	<p>Adrian Beattie</p> <p>パースは世界で9番目に素晴らしい都市だと位置づけている調査会社もあります。その情報によると、7カ月前に、“Best City the World”賞という、毎年世界におけるベスト都市を選ぶ都市の第9位にパース市は入ったわけです。この情報を Adrian Beattie というライターが書いた記事から知ったのですが、彼の文章いわく、信用のおける調査会社 Global Liveability Survey が発行した Economist Intelligence Unit というところがパース市をそのように位置付けたとのこと。また、この記事によると、過去4年間はメルボルンが世界で最も賑やかで活発な都市だとランクされていたそうです。そして、パース市が9位、アデレードが5位、シドニーが7位だそうです。記事内、Economist Intelligence Unit の査定評価によると、5つのカテゴリーに区分され、ヘルスケア、教育、インフラストラクチャー、文化と環境から評価しているようです。しかし、ポイントの仕方とランクをよくみると色々なことが見えてきます。例えば、この調査によると、2014年、メルボルンは一位で97.5ポイント、パースは9位ですが、95.9ポイントをも獲得しているのです。</p>	<p>Adrian Beattie</p> <p>Seven months ago the annual “Best City the World” awards came out – or at least one such list did.</p> <p>Generally regarded as the most highly credentialled list in this category is Global Liveability Survey, published by the Economist Intelligence Unit, which sounds very, very academic and important.</p> <p>For the past four years this survey has rated Melbourne as the most liveable city in the world. Last year Perth came ninth, Adelaide came fifth and Sydney seventh.</p> <p>The EIU survey looks at five categories, stability, healthcare, education and infrastructure, along with two areas pushed into one category – culture and environment.</p> <p>But it seems the whole concept of judging cities in this way is now being questioned. The Committee for Perth has come up with FACTbase research which seems to indicate there is a strong element of individual personal preference in how cities are rated.</p> <p>It argues that ratings are based on what some people consider to be strengths and weaknesses in what a city has to offer even though those same strengths and weaknesses might be regarded entirely differently by another group of people.</p> <p>The best way to explain it is to look at how points are awarded.</p> <p>In 2014 Melbourne again topped the list with an overall score in the EIU list of 97.5 points. Perth came in ninth with 95.9 points.</p> <p>Read more: <a href="http://www.watoday.com.au/wa-news/perth-is-the-9th-best-city-in-the-world-fact-or-opinion-20150328-1m9zmb.html#ixzz3kMnL5UYQ">http://www.watoday.com.au/wa-news/perth-is-the-9th-best-city-in-the-world-fact-or-opinion-20150328-1m9zmb.html#ixzz3kMnL5UYQ</a></p> <p>Follow us: @watoday on Twitter   WAtoday on Facebook</p>	<p><a href="http://www.watoday.com.au/wa-news/perth-is-the-9th-best-city-in-the-world-fact-or-opinion-20150328-1m9zmb.html">http://www.watoday.com.au/wa-news/perth-is-the-9th-best-city-in-the-world-fact-or-opinion-20150328-1m9zmb.html</a></p>
	<p>ライターも明記しているのですが、パース市の委員会は、これらのリサーチの査定評価に懸念を抱いています。これらのたぐいの世界ランキングというのは、個人の主観が入っているとも思われるからです。パース市の委員会の委員長である Marion Fulker は、このような評価をすきではありません。委員長いわく、都市をランクすることはもっと主観的であるべきだそうです。人々によって好みはことなります。いくらかの人々は、パースの温かい気候が、まるで1日に四季があるかのような天候の代わりに激しいメルボルンより好きです。</p>	<p>When you drill down into the points awarded to the cities in the various categories it becomes clear that it was the climate score which hurt Perth, with the city getting a tolerable rating for humidity and temperature and an uncomfortable rating for discomfort to travellers.</p> <p>On the other hand Melbourne’s ratings in these categories were acceptable and tolerable.</p> <p>Marion Fulker, the CEO of the Committee for Perth, doesn’t like the way these judgements were reached.</p> <p>“Rating a city’s weather is purely subjective. Some people might prefer Perth’s warmer weather rather than Melbourne’s four seasons in one day,” she said.</p> <p>Marion is also unhappy that these ratings are made by one person who lives in each capital city and in-house country analysts.</p>	

ペー	半田記述	ネット記述	URL
30	メルボルンのほうがパースより湿気があり、観光客に深いだという評価にもかかわらず、全体では、メルボルンのほうがランクが高くなっているのです。わずか1.6ポイントの差で、1位と9位の違いは何でしょうか。パース市の委員会の委員長は、単に調査会社の1人の人物がそれぞれの州都に住んで分布するやりかた、そして、これらの採点の仕方とかに不満を感じています。コミュニティーに住む住人たちへの協議なしには、評価はありえないのですが、これらの部分が欠けているわけです。コミュニティーに住む住民たちが評価をしたら、また、別の結果が出ていたと思います。	<p>"There's no broad consultation with the community and there is the potential for inconsistency if the person who lives there leaves and is replaced by someone else, which could lead to them giving a completely different rating," she said.</p> <p>Tony Monaghan from The Brand Agency points out that as well as the EIU's liveability ranking, Monocle, Mercer, Numbeo and A.T. Kearney also have annual surveys and each of them rates Australia's capital cities differently.</p> <p>Perth only makes the grade in three of the five surveys and has a variability of 20 rankings between its highest and lowest position. The EIU places Perth ninth and Numbeo says the WA capital comes in at number 29.</p> <p>Marion Fulker says this shows that there are large degrees of variability of how liveability is defined.</p> <p>"Some of the groups look at the availability of consumer goods, the natural environment, housing, safety, health, traffic congestion and cultural experience," she said.</p> <p>"In many respects it's hard to be all things to all people across such a broad range of criteria."</p> <p>The report on the research for the Committee for Perth also dispels the myth that a city with a smaller population equates to a higher liveability score.</p> <p>"When we looked at the EIU's liveability scores and compared that with their population there wasn't a correlation between liveability and how many people lived there," Marion said.</p>	<p><a href="http://www.watoday.com.au/wa-news/perth-is-the-9th-best-city-in-the-world-fact-or-opinion-20150328-1m9zmb.html">http://www.watoday.com.au/wa-news/perth-is-the-9th-best-city-in-the-world-fact-or-opinion-20150328-1m9zmb.html</a></p>
33	写真左 coffee & stops		<a href="http://issuu.com/city_of_perth/docs/cop_coffee_guide_web">http://issuu.com/city_of_perth/docs/cop_coffee_guide_web</a>
39	写真左上		<a href="http://getthebiggerpicture.wa.gov.au/perth-city-link/">http://getthebiggerpicture.wa.gov.au/perth-city-link/</a>
39	写真下		<a href="http://bicycleperth.blogspot.jp/2013/01/01_archive.html">http://bicycleperth.blogspot.jp/2013/01/01_archive.html</a>
39	写真右上		<a href="http://www.theurbandeveloper.com/leighton-properties-and-mirvac-selected-to-take-perth-to-new-heights/">http://www.theurbandeveloper.com/leighton-properties-and-mirvac-selected-to-take-perth-to-new-heights/</a>